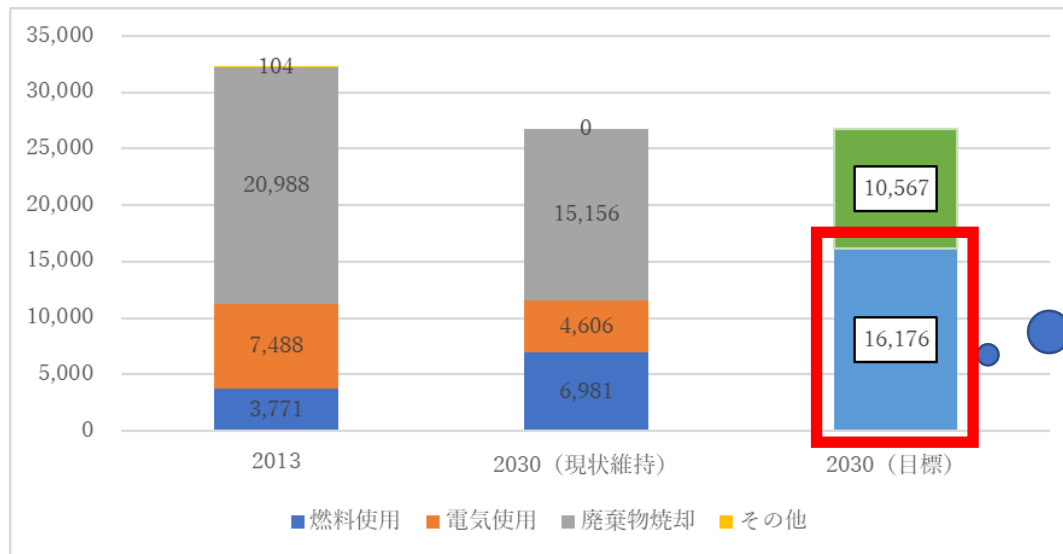


第5期流山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）における削減目標値の根拠と目標達成に向けた取組について

資料1

★削減目標

2030年度に、
2013年度比
50%削減



2030年度の排出量を
16,176 t-CO2に
抑制する

(※1) CNガス：採掘から燃焼過程で発生する温室効果ガスが、森林保全等のプロジェクトにより創出されたガス吸収量と相殺され、排出量実質ゼロとみなされるガス。
(※2) カーボンオフセット：温室効果ガス排出量を認識し、削減に努めつつも、なお削減が困難な部分について、森林の整備や保全等の削減活動により埋め合わせるもの。

★排出目標（単位：t-co2）

項目	2013年度 排出量	2030年度 目標排出量
燃料使用	3,771	2,380
電気使用	7,488	0
廃棄物焼却	20,988	14,095
その他	104	0

★取組の内容

項目	具体的取組
燃料使用	①一般公用車のEV車導入 ②CN（カーボンニュートラル）ガス（※1）の導入 ③クリーンセンターの灯油をCNガスへ転換
電気使用	①再エネ電力の調達 ②公共施設への太陽光発電設備導入 ③LED化100%
廃棄物焼却	焼却廃棄物の廃プラスチック混入率を減少
その他	①カーボンオフセット（※2） ②職員の環境配慮の取組